

令和 年 月 日

日本特用林産振興会会長 殿

事業体等名称  
住 所  
代表者氏名

令和8年度特用林産物の国際競争力強化・生産性向上対策事業  
(生産性向上に向けた先進的取組の支援)  
提案申請書

標記について、「生産性向上に向けた先進的取組の支援」に係る公募要領に基づき申請します。

記

- 1 申請する助成金額 金 \_\_\_\_\_ 円
- 2 消費税の適用に関する事項(該当するものに○)
  - (1) ア 消費税額を助成対象経費に含めないで国庫補助所要額を算定  
イ 消費税額を助成対象経費に含めて国庫補助所要額を算定
  - (2) (1)でイを選択した理由
    - ア 免税事業者である
    - イ 簡易課税事業者である
    - ウ 消費税法別表第3に掲げる法人である
    - オ ア～ウ以外の者であって、消費税仕入控除税額の報告及び返還を選択する
- 3 事業実施事業体等の概要  
別紙のとおり
- 4 事業計画書提案書  
別添のとおり(様式第2号)
- 5 事業概要図  
別添のとおり(様式第3号)

(別紙) 事業実施事業体等の概要

事業体等の名称		
代表者名		
所在地等	住所	
	TEL	
	FAX	
	E-mail	
本事業の実施体制等	担当者名	
	TEL	
	E-mail	
	経理規程等の有無	(有)・(無)
組合員又は構成員数		
最近の事業内容等	(特用林産物の生産量等)	
過去の類似した補助事業の実施状況	(実施年度、事業名、補助対象者数、補助額等を記載する)	

※定款、寄付行為、役員名簿、事業体等の収支計算書、パンフレット等を添付すること。

[様式第2号]

令和8年度特用林産物の国際競争力強化・生産性向上対策事業  
(生産性向上に向けた先進的取組の支援)  
事業計画提案書

1 事業計画

実施事業の名称	
1 事業の目的	
1) 事業の目的	(現状の問題を踏まえ、なぜ取り組む必要があるのかを具体的に記載して下さい)
2) 事業で設定する課題	(問題を解決するための課題を具体的に、箇条書きで記載して下さい)
2 課題解決方法と事業計画	
1) 課題解決の方法	(課題をどのように解決する予定なのか具体的に記載して下さい)
2) 実施計画等	(事業計画等をなるべく詳細に記載して下さい)
3 予定成果	
1) 予定成果物	(提出予定の具多的な成果物の内容を記載して下さい)
2) 本事業で得られる効果	(本事業を実施することで得られる効果を具体的に記載して下さい)
4 本事業成果の普及計画	
1) 普及計画	(本事業成果の普及計画を記載して下さい)

## 記載例

### 令和8年度特用林産物の国際競争力強化・生産性向上対策事業 (生産性向上に向けた先進的取組の支援) 事業計画提案書

#### 1 事業計画

実施事業の名称	しいたけほだ場へのリモートセンシング導入事業
1 事業の目的	
1) 事業の目的	(現状の問題を踏まえ、なぜ取り組む必要があるのかを具体的に記載して下さい) ほだ場が離れていることに加えて傾斜地であるため、ほだ木の状態を確認することが重労働であり、後継者確保の障害のひとつになっている。このため効率的な生産技術を導入し、労働の軽減を図る。
2) 事業で設定する課題	(問題を解決するための課題を具体的に、箇条書きで記載して下さい) ・労働条件の改善 ・データの収集や画像による収穫適期の予測 ・労働資源の適正配分
2 課題解決方法と事業計画	
1) 課題解決の方法	(課題をどのように解決する予定なのか具体的に記載して下さい) ほだ場に温度・湿度計等を設置して各地点のデータを記録するとともに、複数台設置したカメラにより発生状況を確認することで、栽培管理や集中発生等に対応する。
2) 実施計画等	(事業計画等をなるべく詳細に記載して下さい) ○機器の検討、設置計画の作成                      ○機器の導入とデータ収集 ・2026年7月、導入機器の選定                      ・9～11月 システムの導入と ・8月、リースした機器の設置                      実地試験 ・12月秋子発生への評価
3 予定成果	
1) 予定成果物	(提出予定の具多的な成果物の内容を記載して下さい) 報告書の作成、収集データ一式
2) 本事業で得られる効果	(本事業を実施することで得られる効果を具体的に記載して下さい) ほだ場の行き来に要していた労力を軽減するとともに、その時間を他の業務に振り向けて労働資源の適正配分と、栽培管理の効率化を実現する。
4 本事業成果の普及計画	
1) 普及計画	(本事業成果の普及計画を記載して下さい) 当該成果については、HP等を活用し広く情報提供を行うとともに、導入した生産技術についての視察希望を随時受け入れ普及を目指す。

## 2 事業予算書

実施事業の名称				
事業費(消費税込):				円
助成金額:				円
その他自己負担額(消費税込):				円
項目	事業費 (A)	助成金額 (B)	その他 自己負担額 (A)-(B)	備考
(1)賃金	円	円	円	
(2)謝金				
(3)旅費				
(4)需用費				
(5)役務費				
(6)委託費				
(7)使用料及び賃借料				
計				

※上記助成金額は、税抜・税込である。(いずれかに○をすること。)

(注)

- 1 各費目の内容については「別表 助成対象経費」を参照のこと
- 2 助成金額「計」には、千円未満を切り捨てた金額とすること